

研究分野5 〈特別支援学校のセンター的機能の充実〉

安房地区の医療的ケア児受け入れに必要な体制整備の支援、及び関係機関との連携における地区別ネットワークの充実について

～安房地区医療的ケアネットワーク連絡会を通して～

千葉県立安房特別支援学校

【中里本校】 電話 0470-28-1866 FAX 0470-28-1917

【館山聾分校】 電話 0470-27-2490 FAX 0470-27-4956

【鴨川分教室】 電話 04-7093-6960 FAX 04-7093-6970



研究のポイント

医療的ケア児の支援や受け入れ体制整備についての地域の理解啓発を図りながら、昨年度立ち上げた「安房地区医療的ケアネットワーク連絡会」を通して、地域の実情や課題について情報共有を図り、安房地区の関係機関とのネットワークの充実を目指した。

■学校の概要

<https://cms2.chiba-c.ed.jp/awa-sh/>

本校は、中里本校（小・中・高等部）・館山聾分校（幼稚部・高職業コース）・鴨川分教室（小・中学部）の3校舎があり、幼稚部から高等部、鴨川市の亀田総合病院の院内学級まで、全校で174名が在籍している。知的障害、肢体不自由、聴覚障害、病弱など、多種の障害種を対象としている。「笑顔いっぱい やさしさいっぱい 夢いっぱい」を教育目標とし、3校舎の独自性を尊重しながら校舎間の連携を図って、一人一人に応じたきめ細かい指導支援を行っている。

■研究課題

医療的ケア児支援法を踏まえた小中高等学校等の医療的ケア児受け入れに必要な体制整備の支援、及び関係機関との連携における地区別ネットワークの充実について実践研究を行う。

■研究の目的と方法

（目的）

- 小中高等学校等で医療的ケア児の受け入れが少ない地域の体制づくりを支援することで、小中高等学校等での医療的ケアを実施するための課題を明らかにする。
- 『安房地区医療的ケアネットワーク連絡会』を継続していくことで、医療的ケアを実施するために必要な関係機関とのネットワークの充実を図る。

【方法】

- ① 地域の小中学校等への医療的ケアに関する支援と理解・啓発を図る。
 - ・「支援部だより」を発行し、本校のセンター的役割の紹介と共に医療的ケアに関する内容を発信する。
 - ・要請に応じて医療的ケア等に関する支援を行う。
 - ・「千葉県南房総地区医療的ケアネットワーク協議会」と連携を図る。

②『安房地区医療的ケアネットワーク連絡会』を継続し、地域の医療的ケアの実施に必要な関係機関のネットワークの充実を図る。

- ・地域の医療的ケアに関するニーズの把握と方向性等の情報共有。
- ・自立支援協議会こども部会や市町教育委員会等の関係機関との連携。

■研究概要

【実践及び成果】

1 医療的ケアについての地域への理解啓発と体制づくりへの支援

昨年度のアンケート結果から医療的ケアに関する理解啓発が安房地区の小中高等学校等に必要という課題が明らかになった。そこで、医療的ケア児支援法や本校の本研究の取組などを含めて、医療的ケアについての内容を支援部だよりに掲載し、安房地区の小中高等学校等に配付した。あわせて自立支援協議会こども部会や医ケアっ子の未来をつくる安房の会でも本校の取組などの話題提供を行った。また、千葉県南房総地区医療的ケアネットワーク協議会に参加し、南房総教育事務所管内にも本校の取組について情報共有を図り、先進的な他市の医療的ケアの体制整備の情報を得ることができた。また、昨年度から支援している鴨川市の認定こども園から医療的ケア児の災害時の与薬に関する支援の依頼があり、本校のマニュアルや資料を提供した。

2 安房地区医療的ケアネットワーク連絡会の充実とネットワークの構築

昨年度に引き続き、継続して実施することができた。今回も安房地区の市町教育委員会、行政の障害福祉・子育て支援担当、相談支援専門員、中核地域生活センター等から30名近くの参加があった。小中学校へ医療的ケアをどのように導入したのかを理解できるように先進的事例として市原市教育委員会の担当者に一連の流れや課題等を提供していただき、情報交換の場を設けた。「ガイドラインづくり」、「他課との連携の必要性と困難さ」、「看護師の確保の仕方及び報酬について」等、体制整備をこれから整える市町教育委員会の参考になった。早急にガイドラインづくりや他課と連携する等、少しずつ取組が広がってきている。安房地区だけでなく、南房総教育事務所管内の他地域とも情報共有することができたこと、市町の教育・福祉行政の医療的ケア担当者が同じ場を共有したことなどから、担当者のモチベーションが向上した。安房地区の某市では「ガイドラインのたたき台」ができ、医療的ケア児への支援体制づくりが前進した。

【課題】

○「安房地区医療的ケアネットワーク連絡会」の継続とネットワークの活用

- ・「安房地区医療的ケアネットワーク連絡会を継続的に行うため、関係機関等のニーズを把握する必要がある。
- ・構築したネットワークを活かすことができる工夫を検討する。

○地域への医療的ケアについての理解啓発の継続

- ・市町教育委員会や自立支援協議会と協力して安房地区の医療的ケアに関するリーフレットの完成を目指す。
- ・支援部だよりを通して、医療的ケアに関する内容を継続的に情報発信する。
- ・小中学校等への医療的ケアについての啓発活動と支援を継続する。

関連資料

- ・『小学校等における医療的ケア実施支援資料』（令和3年6月文部科学省）